

## おうちの方へ

「ふるまい向上県民運動」をご存知ですか？

礼儀・道徳・生活行動・思いやりなどをまとめて、「ふるまい」とよんでいます。「ふるまい」を身につけるといことは、将来の「自立して生きる力」「人とともに生きる力」を育てていくことです。



(島根県ふるまい向上県民運動ロゴマーク)

## ひとりでやってみよう!

1 2 ページ

もうすぐ小学生というこの時期に、基本的な生活習慣を身につけておくことはとても大切なことです。特にお子様ひとりでできるようになることが大切で、自立への第一歩ともいえます。親子で協力して、できることから1つずつ「ひとりでやってみよう!」に取り組んでみましょう。

## どんなあいさつや おはなしをしているかな?

3 4 ページ

人とかかわる力、コミュニケーション力は、社会で生きていくためにとても大切なものであり、毎日の生活の中で少しずつ伸びていく力です。コミュニケーションは、親しみをもってあいさつをしたり、人の話を聞いたり、相手にわかるように話をしたりするところから始まります。また、身近にいる大人が手本になります。

このページのいろいろな場面でどのようなふるまいがふさわしいのか、ふきだしシールを自由に使ってお子様といっしょに話し合ってみてください。

## こんなとき、どうする?

5 6 ページ

子どもたちが気持ちよく生活するには、きまりやマナーを守ったり、よいことや悪いことに気づいたりすることが大切です。

様々な場面で、どう行動すればよいのかについて、お家の人といっしょに考えることで、お子様は判断する力がついていきます。

ふきだしシールを自由に使って、楽しみながらお話をつくってみてください。

「きらきらふるまい みんなにここ」「みんなきらきら ふるまいめいじん」作成委員会

委員長 権藤 誠剛

委員 門脇 元子 越野 恵美 中島 一雄 秦 昌子 福光 律子  
福頼美恵子 藤江 素子 万代 優徳 森脇久美子 (50音順)

事務局 島根県教育庁義務教育課心の教育推進グループ (お問い合わせ先 0852-22-6165)